

2013年6月20日

各 位

双日株式会社  
双日ロジスティクス株式会社「双日ロジスティクス、インドネシアに物流事業会社設立」  
～陸・海・空のあらゆる輸送ニーズに対応～

双日ロジスティクス株式会社（以下双日ロジスティクス、本社：東京都千代田区 社長：長阪 九万太）は、伊勢湾海運株式会社（以下伊勢湾海運、本社：名古屋市港区、社長：後藤 正三）及び現地パートナーと共に、双日の手掛ける工業団地「グリーンランド インターナショナルインダストリアルセンター」（以下 **GIIC**）内に、総合物流サービスを行う合弁会社、アイ・エス・ジャヤ・ロジスティク（PT. IS JAYA LOGISTIK、以下 **ISJL**）を設立しました。

双日は、**GIIC** の他、ベトナム、インドにおいても工業団地事業を展開しており、進出企業に対する現地法人設立手続き、工場建屋建設に加え、操業前の生産設備の調達・輸出入・通関・工場への搬入及び据え付け、操業後の倉庫・物流サービスといったロジスティクス機能の提供や原材料の調達などの総合的な支援を、双日グループで行っています。

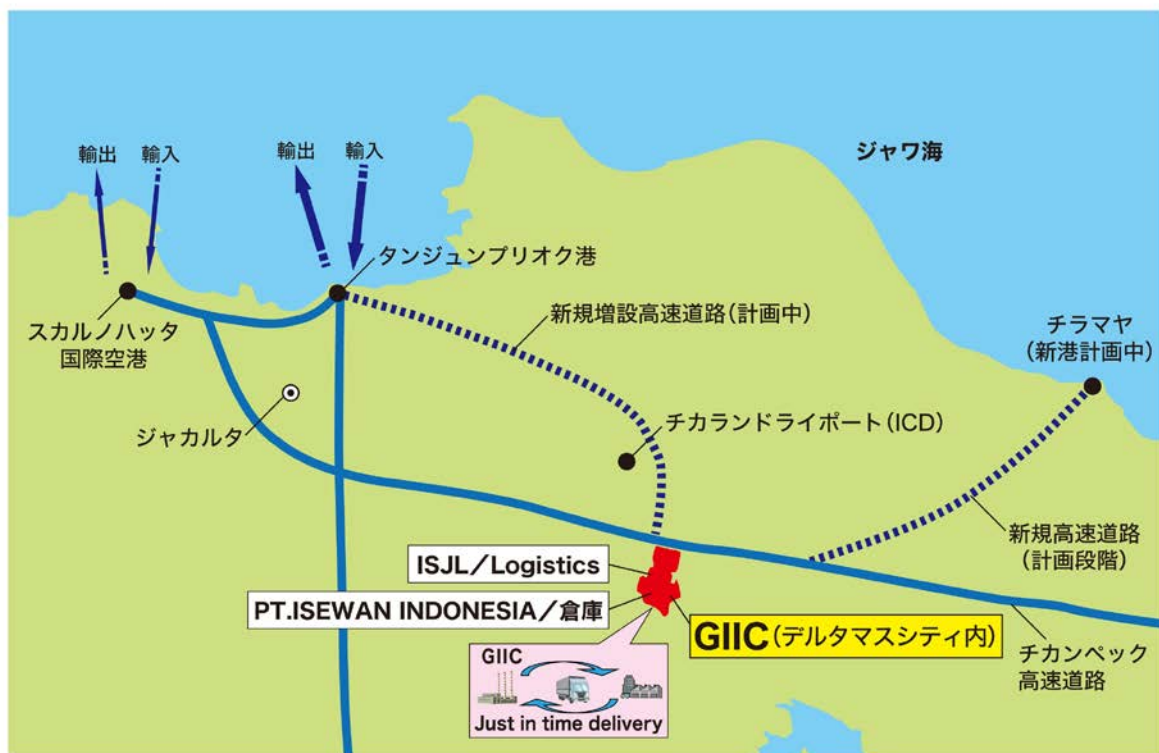
**GIIC** は、ジャカルタ中心部から東へ 37km のブカシ県に位置し、チカンペック高速道路の専用インターチェンジに直結していることから、港・空港へのアクセスが便利です。また、同高速道路沿いに集積するジャカルタ東部工業団地群の中心に位置するため、周辺工業団地へのアクセスも最適なロケーションになっています。

双日ロジスティクスは、これまで **ASEAN** 各国の拠点を通じ日系企業の海外進出を支援して参りました。近年インドネシアへの生産工場の進出が加速するなか、**ISJL** は、物流上、最適な **GIIC** に拠点を構え、工場設立から稼働までの最適な提案・サービスを強化し、物流事業を展開します。また現在、**GIIC** 内の 8.8ha の敷地に、パートナーである **PT. ISEWAN INDONESIA** が、重量物・一般貨物用倉庫（30 トン天井クレーン設置）を建設中で、入居企業様のみならず、ジャカルタ近郊エリアでの工業団地物流サービス（**IPLS** :

Industrial Park Logistics Service) をさらに拡充していきます。

インドネシアは、過去5年において経済成長率は平均6%を上回っており、ASEANの中でも安定した経済成長を持続させています。近年のGDP増加により二輪・四輪・家電等の内需が経済をけん引しています。特に自動車に関しては、2012年において新車販売台数が111万台と初めて100万台を突破し、2013年は低燃費の小型車優遇政策が導入されることも後押しし、さらなる販売増が見込まれています。

一方で、ASEAN域内外の自由貿易協定の締結が実行段階にあり生産拠点としての重要性が増している事、一極集中によるさまざまなリスクを分散し、盤石な生産体制の構築が求められている事などから、ASEAN域内のみならず、ASEANをひとつの地域としてとらえ、インド・中国との間で部品を共有するなど、陸・海・空のあらゆる輸送ニーズが一層高まってきています。



ISJL 所在地

**【ISJL 社概要】**

- 会社名 : PT. IS JAYA LOGISTIK  
所在地 : PT. ISEWAN INDONESIA 倉庫内 (GIIC の出入口に位置)  
資本金 : 172 億ルピア (約 1.8 億円)  
株主構成 : 双日ロジスティクス 24.5%  
PT. ISEWAN INDONESIA 24.5%  
現地パートナー MBL 社 51.0%
- 営業開始時期 : 2013 年 7 月予定
- 事業内容 : 国内物流サービス (IPLS、国内物流、倉庫サービス等)  
国際物流サービス (設備機械複合一貫国際輸送サービス、CBTS、輸出入 Forwarding Service、通関サービス等)

**【GIIC 概要】**

- 双日が、インドネシア最大の華僑財閥であるシナルマスグループと共同で開発した複合都市開発事業 (工業団地・住宅・商業・ブカシ県庁他公共施設を含む総開発面積 : 約 3,000ha) である『デルタマスシティ』内の工業団地。
- 正式名称 : GREENLAND INTERNATIONAL INDUSTRIAL CENTER  
用地規模 : 約 1,300 ヘクタール (第一期 700 ヘクタール、第二期 600 ヘクタール)

**【PT.ISEWAN 社概要】**

- 会社名 : PT. ISEWAN INDONESIA  
所在地 : GIIC の出入口に位置 (Greenland International Industrial Center (GIIC) Blok AA No.26, Kota Deltamas, Desa Sukamahi, Cikarang Pusat, Bekasi, Indonesia)  
代表者 : 伊藤 正  
設立 : 2012 年  
資本金額 : 20 百万ドル (約 20 億円) (伊勢湾海運 100% 出資)  
事業内容 : 倉庫業

**【IPLS 概要】**

- 工業団地物流サービス (IPLS : Industrial Park Logistics Service) は、お客様が海外の工業団地に進出の際に、フルサポートを行うワンストップ・ソリューションです。

双日ロジスティクスがこれまで蓄積してきた経験と世界に広がる情報網を駆使し、各サービスをお客様毎に組み立て、お客様の負担軽減をお約束します。

サービス内容：

- 海外進出調査のサポート
- 工場設備輸入スケジュールの包括的管理と免税手続きのコンサルティング
- 生産設備輸送・移設の全体一貫管理
- 原材料や中間財の調達支援と物流管理
- 工業団地内での倉庫管理と団地内外輸配送
- 製品の国内販売物流
- 輸入通関に係るサポート
- 海外からの原材料・半製品・部品・製品の輸入
- 海外への製品・部品・半製品・原材料の輸出
- アジア域内における相互補完物流
- 双日の開発するベトナム、インドネシア及びインドの工業団地間の物流ネットワーク活用
- アジア域内におけるサプライチェーンネットワークの構築
- 各国の物流関連法規制に関するサポート
- 物流改善・改革に関するコンサルティング

以上

**【サービスに関するお問い合わせ先】**

双日ロジスティクス営業本部 03-6871-4145

ISJL +62-21-8997-0698

**【本件に関する問い合わせ】**

双日株式会社 広報部 03-6871-3404